

目指す教育

4年制大学における助産師教育として、高度な知識、技術および研究手法を身に付け、国際的な視野を持つ、自律性ある助産師の育成を目指します。更に本学の特徴である、統合医療の知識を持つ助産師を育成します。

特に産科医不足が社会的問題となっている現在、助産師外来や院内助産院を併設する病院では、助産師と産科医師との協同体制（モデル例）の構築が望まれており、これらのニーズにも対応できる、助産師としての意識をしっかりとった助産師の育成を目指しています。

また、助産実践の領域で様々な補完代替療法が取り入れられつつある中、これら関連科目や統合医療科目を数多く開設することで看護教育における選択の幅を広げるとともに、本コースにおいてもアロマセラピー関連科目の履修により、アロマセラピストの認定資格の取得が可能です。

助産師コース

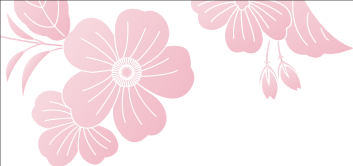
開設

School of Nursing Science — Meiji University of Integrative Medicine

概要

履修定員	学部定員の1割程度（女性のみ6名以内） ※3年次に希望学生（編入生*含む）を対象に学内選抜試験を行います
単位数	修得すべき単位数27単位以上
実習内容	3年次後期からの「助産学実習Ⅰ」では、正常分娩経過をたどる産婦および新生児を10例程度受け持ち、分娩第1期～第4期において、適切な助産診断をもとに助産計画を立案し、受け持ちの母子および家族に対して、個別性を考慮した助産及び保健指導を行います。併せて妊娠～分娩～産褥・育児期の対象に対する継続的な助産過程の展開を行います。また、実践経過を評価し、次の事例につなげる方法を学ぶとともに、より効果的な助産実践を展開するため、必要な助産管理の在り方についても検討する機会を持ちます。更に4年次の「助産学実習Ⅱ」では、統合・総合実習と連動して補完代替療法を助産実践に取り入れられるよう検討しています。更にはチーム医療における助産師の役割および他職種との連携の方法論についても学んでいきます。

*平成26年度以降の編入学生



教育課程の概要

授業科目の分類	基礎教養科目	専門基礎科目	専門科目	卒業研究	合 計
修得すべき単位数	25単位以上	26単位以上	74単位以上	3単位	128単位以上

授業科目の分類	助産師国家資格取得コース	保健師国家資格取得コース	アロマセラピスト認定資格
修得すべき単位数	27 単位	25 単位	4 単位

1 年 次		2 年 次	
明治国際医療大学の沿革と理念	コミュニケーション論	医療英語	レクリエーション実習
導入ゼミ	生命倫理	エアロビック運動実習Ⅲ	エアロビック運動実習Ⅳ
心の科学	データ解析法	薬理学	疾病治療論Ⅰ-1
医療概論	健康科学	生命と遺伝	疾病治療論Ⅰ-2
伝統医学の歴史と哲学	物質と自然の科学	人間看護工学	疾病治療論Ⅰ-3
教育の基礎	情報科学	医療情報学	疾病治療論Ⅱ
日本語の理解	物質の反応	社会福祉学	疾病治療論Ⅲ
生活と環境	生き物の科学	カウンセリング論	疾病治療論Ⅳ
京都の文化と看護学	英語コミュニケーション	疾病治療総論	東洋医学診断・治療学
英語Ⅰ	英語Ⅱ	ヘルスアセスメントⅡ	基礎看護援助論Ⅲ
中国語	フランス語	看護過程論Ⅰ	看護過程論Ⅱ
柔道	フィールドワーク実習	急性期看護援助論Ⅰ	急性期看護援助論Ⅱ
エアロビック運動実習Ⅰ	エアロビック運動実習Ⅱ	慢性期看護援助論Ⅰ	慢性期看護援助論Ⅱ
生化学	病態病理学	精神看護援助論Ⅰ	精神看護援助論Ⅱ
栄養学	感染免疫学	母性看護援助論Ⅰ	母性看護援助論Ⅱ
人体構造論Ⅰ	人体構造論Ⅱ	小児看護援助論Ⅰ	小児看護援助論Ⅱ
人体機能論Ⅰ	人体機能論Ⅱ	老年看護援助論Ⅰ	老年看護援助論Ⅱ
看護と法律	生殖健康論	リハビリテーション看護学概論	リハビリテーション看護援助論
看護学概論	看護基礎理論	終末期看護援助論	在宅看護概論
基礎看護援助論Ⅰ	基礎看護援助論Ⅱ	応急・救急法とその実際	公衆衛生看護学概論
ヘルスアセスメントⅠ	母性看護学概論	基礎看護学実習Ⅱ	
成人看護学概論	小児看護学概論		
精神看護学概論	老年看護学概論		
東洋医学概論	基礎看護学実習Ⅰ		

3 年 次		4 年 次	
世界の統合医療	国際情勢の理解	看護管理学	統合医療概論
疫学	家族社会学	災害看護学	統合医療セミナー
公衆衛生学	看護教育学	コンプリメンタリーセラピー方法論	漢方医学
精神保健	癒しの看護論	看護技術論	家庭に取り込む運動療法
在宅看護援助論Ⅰ	高齢者健康論	緩和ケア論	家庭でできる温灸療法
在宅看護援助論Ⅱ	医療面接法	クリティカルケア論	スポーツテーピング演習
公衆衛生看護活動論Ⅰ	メンタルヘルスケア論	発達援助論	ボダイアトリー
公衆衛生看護活動論Ⅱ	高齢者と福祉	地域保健活動システム論	スウェディッシュ療法学
公衆衛生看護学方法論	メディカルアロマセラピー概論	ヘルスプロモーション	スウェディッシュ療法学演習
健康教育論	メディカルアロマセラピー演習	国際看護・国際保健	メディカルアロマセラピー実習
産業保健論	研究方法論	助産学実習Ⅱ	卒業研究
保健医療福祉行政論	基礎助産学	助産管理	
家族関係援助論	助産診断・技術学	看護の統合と実践実習	
コンプリメンタリーセラピー援助論		急性期看護学実習	公衆衛生看護学実習Ⅰ
		慢性期看護学実習	公衆衛生看護学実習Ⅱ
		リハビリテーション看護学実習	公衆衛生看護学実習Ⅲ
		精神看護学実習	
		小児看護学実習	
		母性看護学実習	
		老年看護学実習	
		在宅看護実習	
		助産学実習Ⅰ	

